



下駄の齒入れ屋 東京都台東区浅草 昭和9年(1934) 師岡宏次撮影



闇市の屋台 東京都台東区浅草 昭和21年(1946) 師岡宏次撮影

昭和館写真展

失われゆく 昭和の仕事

◆ 戦中・戦後の街頭風景 ◆



ひよこ売り 茨城県古河市本町 昭和31年(1956) 鈴木路雄撮影

2024年

入場無料

3/12(火) ▶ 6/30(日)

昭和館2階ひろば

10:00~17:30(入館は17:00まで)

休館日 毎週月曜日

(4/29・5/6・5/27は開館)

後援 千代田区・千代田区教育委員会



昭和館

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1

TEL 03-3222-2577 FAX 03-3222-2575



<https://www.showakan.go.jp>

<https://twitter.com/showakankudan>

<https://www.facebook.com/showakankudan/>

交通のご案内

〈電車ご利用の場合〉

地下鉄九段下駅から徒歩1分(東西線・半蔵門線・都営新宿線 出口4)

JR飯田橋駅から徒歩約10分

〈車をご利用の場合〉

首都高速西神田ランプから約1分(九段下交差点)

・有料駐車場(30分200円)

普通乗用車専用駐車場がご利用になれます。



ごあいさつ

昭和館では、毎年さまざまなテーマで所蔵写真を紹介する写真展を開催しています。今回は「失われゆく昭和の仕事—戦中・戦後の街頭風景—」と題して、今では見かけることの少なくなった昭和の仕事を紹介します。

昭和の時代は生活や価値観が大きく変化しました。技術革新の進行や流行の移り変わりも著しく、多種多様な仕事が生まれては衰退し、街頭から消えてゆきました。

当時を知る方にとっては懐かしく、知らない方にとっては新鮮にご覧いただければ幸いです。



ガマの油売り
東京都台東区浅草 昭和16年(1941)6月2日 渡辺豊貞撮影



空襲の被災現場で活動する人々
東京都中央区銀座 昭和20年(1945)1月27日 石川光陽撮影



プラカードを持って宣伝する人々
大阪府大阪市北区中之島 昭和24年(1949)3~4月 マッカーサー記念館提供



手車によるごみ収集
東京都 昭和26年(1951)6月頃 オーストラリア戦争記念館提供